



11月の園だより

R6. 富田林市立喜志幼稚園

実りの秋

園長 古村 勝俊

朝夕のひんやりとした空気が、秋の深まりを感じさせます。園庭では、再び金木犀の甘い香りが漂いはじめました。どうやら職員室横の金木犀は、二度咲きする樹のようです。

運動会から3週間。今も、子どもたちはのびのびと身体を動かすことを楽しんでいます。4月の頃の姿が重なり、秋空の下で駆け回る子どもたちが、とてもたくましく目に映ります。どうか秋が駆け足で過ぎていきませんように。

2学期も早半ば。朝園門に立っていると、先にあいさつしてくれる子が増えました。目が合うとうつむいたりお母さんの後ろに隠れたりしていた子たちも、今では私が気づく前に「おはようございます」を言ってくれます。自信の芽生えと心の成長を感じます。

なかには、感じたことをステキな言葉で伝えてくれる子もいます。

はな組さんが「キンモクセイいいにおい」。ほし組さんが「園長先生、晴れていいねえ」。みかん組さんが「すずしい風がふいて気持ちいいね」、というふうに。どれも人の気持ちを明るくする美しい言葉ですね。きっとお家の方が、日ごろから気持ちを聞いたり伝えたりする関わりを大切にされているのだと思います。

さて、10月は運動会や遠足など様々な行事を経験しました。17日のコスモスの集いではたくさんの敬老の方にお運びいただきました。お陰さまで、子どもたちは「自分は愛されている」「大切な存在である」と実感したことでしょう。また、18日には喜志町のだんじりに乗せていただきました。はっぴと豆しばり姿で記念撮影をしたあとタオルまでいただき、子どもたちは大喜びでした。地域の方々の温かさを知る貴重な機会になりました。11月も行事目白押しです。「実りの秋」になるよう、皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

育てたいこと

- 3歳児
 - ・ 先生や友達と色々な遊びを通して自分なりの表現を楽しむ。
 - ・ 身近な秋の自然に触れるよと媚を味わう。
- 4歳児
 - ・ 自分の思いを伝えながら、友達との関わりを楽しむ。
 - ・ 身近な自然に興味をもち、生活に取り入れて遊ぶ。
- 5歳児
 - ・ 友達と共通のイメージをもって考えを出し合いながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
 - ・ 身近な秋の自然を遊びに取り入れて楽しむ。

幼稚園ウィーク(13日～19日)

11月16日は幼稚園記念日となっています。その前後3日ずつ、13日から19日まで「全国幼稚園ウィーク」とし、学校教育としての幼稚園教育を保護者や地域の方々により知って頂く期間としています。本園では、15日を参観、14日をぱんだ組の日として園児が作った遊びの一部で遊ぶ機会を設定いたしました。公立幼稚園の保育活動の根幹である「遊びの中にある学び」についてお知らせしたいと考えています。

秋の遊びの中でそれぞれの成長を感じていただけるよう子ども達の遊びを見守り、応援してきたいと思います。

11月生まれのお友達

おたんじょうびおめでとう

≪ほし組≫

- 〇〇 〇〇さん(3日)
- ▲▲ ▲▲さん(27日)
- □□さん(27日)
- ◎◎ ◎◎さん(28日)

≪はな組≫

- ◇◇ ◇◇さん(8日)

≪みかん組≫

- ●●さん(1日)
- ▽▽ ▽▽さん(7日)